

令和3年度 知床ディスタンス！キャンペーンの実施結果について

● 実施概要

知床国立公園は、野生動物が豊かに生息するがゆえに利用者との軋轢が発生しやすい場所となっている。公園内に生息する野生動物本来の生態を攪乱することなく、利用者が安全に楽しめる公園利用を実現するため「ニンゲンもクマも距離感が大切」をテーマに、「知床ディスタンス（野生動物との距離感）」の普及・浸透を図り、知床国立公園における利用ルールや行動規範として「野生動物を見つけても接近しないこと」が常識として認知されることを目的とした、普及啓発活動「知床ディスタンス！キャンペーン」を昨年7月より継続して実施している。

● 実施主体

- ・適正利用エコツアーリズム検討会議 カムイワッカ部会（主催）
- ・カムイワッカ地区利用適正化対策協議会（連携協力）
- ・ヒグマ対策連絡会議（連携協力）
- ・公益財団法人 知床財団（キャンペーン運営事務局）

● 実施内容

1) ディスタンスカードの配布

- ・ビジター施設等でのカード配布

知床世界遺産センター、知床自然センター、知床五湖フィールドハウス、羅臼ビジターセンター、ルサフィールドハウスの来館者に対し、利用案内・館内展示・キャンペーン展示等と併せてカードを配布する他、映像視聴者やレクチャー視聴者への配布を行っている。



五湖FHでのキャンペーン展示の様子

・マイカー規制期間のシャトルバス利用者へのカード配布

8月マイカー規制期間のシャトルバスチケット販売時や、9月連休中の知床五湖駐車場入場待ち渋滞車両へのアンケート配布時、10月の知床オータムバスデイズ期間のシャトルバス利用者へディスタンスカードの配布を行った。特に10月のバスデイズ期間については、道の駅うとろ・シリエトク、知床自然センター、知床五湖に等身大クマパネルを設置し、バスの待ち時間に知床ディスタンスキャンペーンに関する解説を実施した。



シャトルバス利用者へのディスタンスカードの配布（知床オータムバスデイズ）

2) 普及啓発物の配布・掲示・上映

・キャンペーンチラシの配布、ポスターの掲示

ビジター施設や道の駅・宿泊施設といった観光関係施設にチラシやポスターを設置し、キャンペーンやディスタンスカードの周知を行っている。



キャンペーンチラシ



キャンペーンポスター

・バス車内での普及啓発資料の配置

8月および10月のシャトルバス運行期間中、運行事業者の協力を得ての車内座席に普及啓発資料を配置した。



バス車内に普及啓発資料を配置

・キャンペーン広報マグネットシートの作成 (新規の取り組み)

野生動物との適切な距離を保つことに関する普及啓発を目的として、ディスタンスキャンペーンのロゴをデザインしたマグネットシートを作成し、現地ヒグマ対策を行う知床財団や関係機関(環境省・北海道・林野庁・斜里町)の車両に貼付し、普及活動を行っている。



知床ディスタンスキャンペーンのマグネットシート

・キャンペーン関連映像の上映

ビジター施設にて、キャンペーンに関連した映像「～B☆B が教える～ヒグマに出会った時のスリーアウト」を知床五湖フィールドハウス、知床自然センターで上映し、普及啓発やキャンペーンの広報を実施している。



知床自然センターでのキャンペーンに関連した映像の上映

3) Web サイトや SNS での情報発信

・Web サイトでの情報発信

知床のヒグマ情報を取り扱うポータルサイト「知床のひぐま」にキャンペーン情報や関連映像を掲載し、普及啓発やディスタンスカードの広報を行っている。



「知床のひぐま」サイトでのキャンペーン広報

・ SNS での情報発信

各ビジター施設が運営する SNS にてチラシやイラスト等の発信によるキャンペーンやディスタンスカードの周知広報を行っている。また、走行中にヒグマと遭遇した際の行動指針を示した 4 コマ漫画等を作成した。



Twitter での配信の様子

4) 道路電光掲示板での注意喚起

・ 国道 334 号線、道道知床公園線での注意喚起

道路管理者に協力を得て、7 月下旬より国道 334 号線や道道知床公園線の電光掲示板に「ヒグマを見ても車から降りない」旨の注意喚起文を掲示いただいた。



国道 334 号線の電光掲示板でのヒグマ注意喚起表示

5) 普及企画イベントの実施

・交通安全運動、知床峠開通式での普及啓発（新規の取り組み）

羅臼町で開催された交通安全運動や知床峠の開通式にて、ディスタンスキャンペーンのチラシやカードなどを観光客へ配布したほか、横断幕を掲出しキャンペーンの広報を実施した。



羅臼町での交通安全運動



知床峠の開通式

・知床自然センターでのイベント開催（新規の取り組み）

8月に知床自然センターにて知床ディスタンスキャンペーンとヒグマの普及啓発イベントを実施した。ヒグマの学習キットを用いて生態の説明を行ったほか、イベント参加者約100名にディスタンスカードやノベルティグッズの配布を行った。



ヒグマと取るべき距離のレクチャー



学習キットを使ったヒグマの生態の説明